

第12回「科学の芽」賞受賞作品 審査講評（小学生部門）

【小学生部門:9件】

(注：表の丸数字は連続受賞回数、括弧数字は通算受賞回数)

作品の題名	氏名 (学校名)	学年	審査講評
ウジが発生しないミミズコンポストを作る	いけの しき 池野 志季 (愛知県 瀬戸市立水野小学校)	3	ミミズコンポストを作ったときに、ウジが発生してしまったという失敗経験をもとに、コンポストの改良に取り組んだ研究。試行錯誤を繰り返す中で、ミミズとコバエの好きなものが重なってしまったり、苦手な物が同じだったりすることを発見する。コバエの苦手なハーブを特定していったり、生ごみを置く場所を変えたり、湿気を保つための方法を考えたりしながら、ミミズのコンポストを作成するための方法を見つけ出すことが出来た。
スーパーボールを、水面で弾ませたい！パート2	きかざき のぞみ 坂崎 希実 (岐阜県 多治見市立根本小学校)	4	昨年の研究で失敗してしまい、スーパーボールを水面で絶対に弾ませるぞという強い思いをもって研究を始めた。最初に作った発射台は失敗したが、あきらめずに改良して2号を完成させることができた。投げ込む強さや角度、ボールの形等を変えて実験を進め、それぞれの結果をグラフに表して、比較しやすいように工夫されていた。一つの実験を終えると、考察を行い、新たな実験に取り組むという形で追究を深めることができた。
立体プラネタリウムを作ろう	さきがわ ふたば 笹川 双葉 (京都府 私立洛南高等学校附属小学校)	4	祖父母の家で見たきれいな星空に感動し、立体のプラネタリウム作りに挑戦することになった。右目と左目で見える角度によって遠近がわかる仕組みを利用して、星が立体的に見えるように工夫を重ねるが、なかなか成功しない。鏡を使ったり、簡略化したり、試行錯誤を重ねて、完成させることができた。試作で失敗を重ねながらも、あきらめずに挑戦した力作。
オリーブの不思議な力	はいじま はやき 鮎島 駿貴 (京都府 私立洛南高等学校附属小学校)	4	アゲハの幼虫を育てるためにペットボトルにレモンの枝を入れていたところ、オリーブを入れた方のレモンの葉はすぐに枯れずに長持ちした。このことからオリーブには不思議な力があるのではないかと思いこの研究が始まった。 ガーベラ、菊、レモンを使い対照実験を行い、オリーブによる長持ち効果を確認できた。 さらに、オリーブそのものが長持ちする方法を探り、オリーブは水の中でも水草のように生きられることを見つけたところがおもしろい。
昆虫の新能力を発見か！？水死したはずのゾウムシが生き返った！！パート2	たむら かずき 田村 和暉② (茨城県 私立つくば国際大学東風小学校)	5	水の中に落ちて水から出すと再び動き出すシロコブゾウムシの生態について3年間継続的に行った研究。今年度は、水中の酸素との関係、水温との関係、水に沈める場所と復活までの時間を明らかにしようとして研究した。実験の結果とシロコブゾウムシの生活とを結び付けた考察は、どれも素晴らしく、シロコブゾウムシの生態がより深く解る内容である。また、幼虫や卵についても実験を行う等、関心の高さがうかがえる研究である。

作品の題名	氏名 (学校名)	学年	審査講評
最強のポイ	いななみ りさ 稲波 里紗(2) (京都府 京都市立音羽小学校)	5	昨年研究した柿渋の防水性に、新たな不思議が見つかった。古いほど熟成されるはずの柿渋が、防水性については新しい方が効果的という結果になったからである。この不思議を解明するために、金魚すくいを使うポイを活用し、柿渋の熟成日と防水性の関係を調べた。実際には、熟成日の異なる柿渋をポイにぬり、スーパーボールを救える回数で調べている。兄弟も巻き込みながら楽しんで追究したことがわかる作品である。
夢を見るのはどんな時？	とくどめ りに 徳留 理子 (大阪教育大学附属池田小学校)	5	自分がみる夢について興味を持ち、日中の生活と夢がどのような関係にあるのかを調べた作品。「運動して疲れている日」「特別なことがあった日」「昼寝をした日」「睡眠時間が長い日」と、条件を変えながら、実際に見た夢との関係を、スマートフォンのアプリケーションソフトを使って分析していく。その結果、「睡眠時間が長いと、起きる直前にレム睡眠が出現しやすく、夢を覚えていることが分かる。」客観的なデータをとることが難しかったものの、緻密な分析が光る。
清水の舞台の秘密	あめみや りゅうのすけ 雨宮 龍ノ介② (東京都 筑波大学附属小学校)	5	京都には平地が多いにもかかわらず、あえて崖に建設された清水寺の柱には、釘が1本も使われていない「かけ造り」が、地震に対してどれほどの強度があるのかを調べることになる。振り子を使った実験方法を工夫し、条件を変えながら様々な視点からデータを集めていく。そして、清水の舞台が地震のゆれを吸収してくれるすぐれた構造であることを明らかにすることができた。昨年の五重塔の強さの秘密に続く力作。
キャッチャーはつらいよ～少年野球のキャッチャーが暑い夏を乗り切るために～	こうき き 神崎 咲 (京都府 京都市立西陣中央小学校)	6	真夏の野球の練習で、キャッチャーというポジションがとても辛いという経験をもとに、その原因と解決策を模索した作品。グラウンドの温度や湿度、グラウンドの土の色と温度の関係、キャッチャーの防具をつけた時の体への負担、地面からの距離等、試合中のキャッチャーの運動量等、多面的にデータを集めていく。その分析をもとに、暑さの軽減、体への負担を軽くするための具体策を導き出すことができた。

第12回「科学の芽」賞受賞作品 審査講評（中学生部門）

【中学生部門:8件】

(注：表の丸数字は連続受賞回数、括弧数字は通算受賞回数)

作品の題名	氏名 (学校名)	学年	審査講評
つるの研究～巻きつるは光を感じるのか～	おおかわ かなみ 大川 果奈実② (静岡県 藤枝市立高洲中学校)	2	植物の蔓に関する継続研究で、今年度は6年目である。今回は蔓の伸び方が光と関係があることを確かめるために、実験装置を自作し、工夫を重ねている。研究を始める前にきちんと仮説を立て、その仮説を見失わずに、試行錯誤しながら探究を進めている点も評価できる。結果として、2つの仮説のうち1つは証明しきれなかった、と自分の実験を誠実に結論付けている所も良い。そして、試行数も十分に重ね、「蔓のすぐ下の葉が光を感知し、その向きによって蔓の方向が決まる」という発見にたどり着いたところは科学の芽賞に値するものである。
風力発電に適した羽根の研究～ペットボトルを使った風力発電に適した羽根とは～	やまみち はるき 山道 陽輝 (長崎県 長崎大学教育学部附属中学校)	2	粘り強く取り組んだ成果がとても丁寧にまとめられており、計画的に研究が進められた様子がよく伝わってくる。特に、送風機にかけた電圧と風速の関係を見だし、性能評価を最初に行った点は素晴らしい。また、羽の枚数が増えると強度が落ちることを実験結果から見だし、補強による改善とその成果を測るなど、発展的な課題に挑戦していく姿勢も評価したい。
金の赤色コロイドをつかまえる	かわむら ひかる 川村 ヒカル (兵庫県 私立仁川学院中学校)	3	粒子の大きさが10nmの金の赤色コロイドを作成するための保持剤には何がよいか、を明らかにしようとしたことが本作品の中心である。薬品棚の水溶性高分子から始まり、生物室にある天然物由来の増粘多糖類ではどうなるか、水溶性の合成高分子ではどうなるかと豊富なデータを一つ一つ吟味している点がよい。実験の目的や測定方法などもわかりやすく示されている。最終的に、濃度によって発色の度合いが調整しやすく、PVAよりも安定で保存しやすい物質を探し当てることができた。また、試薬をそろえるために地道に努力していたこともうかがえ、探究心、実行力の高さを感じる作品である。
一滴から深まるクレーターの研究	よした ゆうと 吉田 優音 (長崎県 佐世保市立相浦中学校)	3	水のしずくが落下する様子から、クレーターのでき方について探求する研究である。液体の種類を変えて実験を行ったり、砂の上にいるような材質の球を落下させるなど中学生らしい発想で研究を進めながらも、科学的な実験になるように試作で道具を作成したり、観察方法も多岐にわたっている。様々な実験の結果を、写真や図などを使って上手に整理し、いろいろな惑星にできるクレーターのでき方まで考察している点が素晴らしい。

作品の題名	氏名 (学校名)	学年	審査講評
水の輪のメカニズムの解明	伊東 実壘 加藤 聖伶 中島 大河 龍岡 紘海 千葉 大雅 乙津 昂光海 古屋 良幸 (神奈川県 大磯町立大磯中学校)	3 3 3 3 1 1 1	<p>この研究は、蛇口から出た水が、流しの底面に当たって周りに広がってゆくときにできる水の輪について追究した作品である。なぜ水の輪ができるのか、水の流量と水の輪の面積の関係など、輪の内外での水の流れる速さの関係など、輪のでき方について仮説をしっかりと立て、くり返し実験を行い、丁寧に考察をしているところが実験の進め方としても良い。実験方法についても、高く評価できるところである。実験の内容に対して結果のまとめ方(グラフの表記)に少々物足りなさを感じるところもあるが、今後の継続研究に大いに期待したい作品である。</p>
コップから流れる水の形	岡野 修平 原田 大希 塚越 新 (東京都 私立本郷中学校)	3 3 2	<p>注がれる水の流れを観察し、その形状に規則性を見いだそうとした研究である。現象をモデル化し、定量的に捉えようとした点を高く評価したい。水の流出量を一定に保つ実験装置を自作し、出口の幅や高さを変化させながらデータを得るなど、実験手法にも工夫が活かされている。また、水と砂とを比較しながら現象の発生原因に迫った実験も独創的である。</p>
ヤマビルの刺激因子に対する応答に関する室内および野外実験	鞠子 けやき (東京都 西東京市立田無第四中学校)	3	<p>動物の刺激と反応の関係を調べた研究である。まず、屋内だけでなく、野外でも実験を行ったことを大いに評価したい。また、自作したチャンバー内の二酸化炭素濃度の経時変化を予め測定するなど、環境要因を定量的に捉え、整えようとした点はすばらしい。参考文献も多く挙げ、先行研究を踏まえて計画を立てたり、結果の考察を行っていることも評価できる。</p>
凍らせたジュースのおいしい飲み方～溶解・冷却時間と凝固点降下から考える～	宮内 唯衣 (神奈川県 私立慶應義塾湘南藤沢中等部)	3	<p>素朴な疑問が出発点だが、現象の本質に迫ろうとする意気込みが強く伝わってくる。塩分や糖分だけでなく、容器の形状や素材の違い、凍らせる前提で製品化された飲料との比較など、ユニークな視点で検証を行った点は高く評価できる。また、仮説・実験・考察の流れが明快で、実験結果を表・グラフ・写真・スケッチなどを用いて丁寧にまとめた点もすばらしい。</p>

第12回「科学の芽」賞受賞作品 審査講評（高校生部門）

【高校生部門:1件】

（注：表の丸数字は連続受賞回数、括弧数字は通算受賞回数）

作品の題名	氏名 (学校名)	学年	審査講評
水切りの謎に迫る	やました りゅうのすけ 山下 龍之介	3	水切りは誰もが経験したことがある遊びではあるが、現象的には複雑である。その振る舞いの解明のために、石に見立てた円盤の発射装置を自作して初速、回転数、形状、質量を変えた実験は再現性が高く、行った解析は評価できる。水からの抵抗力によって円盤が傾き、一定の傾きになると跳ね上がるという仮説から、抵抗力と水平方向の速度の二乗に比例するという推定にも頷けるものがある。さらに、それらの知見に基づいてシミュレーションを作成して現実との比較を行った点が興味深い。完全な解明には至っていないが、それだけに今後の発展の可能性も感じさせる。
	なかお だいき 中尾 太樹	3	
	やました ひなか 山下 ひな香 (京都府 京都府立洛北高等学校)	3	

第12回「科学の芽」奨励賞 受賞者

作品の題名	氏名	都道府県	学校名	学年
【小学生部門：7件】				
ふしぎがいっぱい貝むらさき	松崎 光永	東京都	筑波大学附属小学校	3
ぬれた本はどうやったら元に戻せるか	古賀 登應羽	東京都	筑波大学附属小学校	3
クモの巣に大接近～エモノをたくさんとらえるクモの巣はどんなかたちだろう～	出口 周陽	熊本県	熊本市立帯山小学校	5
水田の小さな生き物の生存術	稲野辺 開	大阪府	大阪教育大学附属池田小学校	5
最速炊飯レシピ～米の吸水時間短縮を考える	矢野 祐奈 (他1名)	埼玉県	坂戸市立城山小学校	6
屋部川周辺の小鳥類調査～スズメは減っているのか？～	北村 溪登	沖縄県	名護市立屋部小学校	6
そうめん流しの秘密	谷口 結香	大阪府	大阪教育大学附属池田小学校	6

作品の題名	氏名	都道府県	学校名	学年
【中学生部門：13件】				
タンポポの葉について	吉岡 愛理	愛知県	愛知教育大学附属岡崎中学校	1
ぼくは洗濯名人パート6 洗濯に使う水の違いによる洗浄力	澁澤 一賢	茨城県	私立茨城中学校	1
2017年度版 根本の川の蛍研究	坂崎 巧実	岐阜県	多治見市立小泉中学校	1
ハゼも怒れば顔色変わる！？パート3 〈ハゼの色の研究⑤〉	藤田 匡信	静岡県	浜松市立浜名中学校	1
バナナよ！変わるな！	赤田 虎太郎	東京都	筑波大学附属中学校	1
なぜ究極のパンケーキはおいしいのか？	堤 そよ佳	東京都	筑波大学附属中学校	1
フレーバーシフォンケーキはなぜ膨らみにくいのか	藤原 彩七	大阪府	大阪教育大学附属池田中学校	2
手の洗い方の研究	宮本 秀人	茨城県	牛久市立下根中学校	2
どうしてひんやり涼しく感じるの？色々な生地を比べてみる	林 翠	東京都	筑波大学附属中学校	2
表面張力によって物体同士がくっつく速さの規則性	寺澤 千聡	東京都	大田区立蒲田中学校	2
えっ私達の体って、少し浮いてるの？～液体や気体の浮力の大きさは何に関係するのか～	若林 李歩	香川県	坂出市立白峰中学校	3

第12回「科学の芽」奨励賞 受賞者

作品の題名	氏名	都道府県	学校名	学年
よつばの謎に迫る	馬場 海好 (他1名)	埼玉県	坂戸市立坂戸中学校	3
絶滅危機から救え！カワバタモロコの繁殖方法の解明数多くの卵を確保するために	吉崎 滉佑 (他6名)	大阪府	太子町立中学校	3

【高校生部門：6件】

ナメコの発生に電気が及ぼす影響	坂本 成海 (他1名)	青森県	青森県立名久井農業高等学校	2
水を低電圧で電解して水素を生成する方法	梅原 ひとみ (他8名)	静岡県	私立学校法人静岡理工科大学静岡北高等学校	2
ニュートンビーズのメカニズムの解明	白居 幸希	東京都	私立本郷高等学校	2
雨で汚れを落とす防汚瓦の開発～濡れ性を利用した環境材料～	神崎 彩乃 (他4名)	兵庫県	兵庫県立加古川東高等学校	3
人工ゼオライトによるプラスチックの熱分解-プラスチックの油化と再利用-	大氣 慧士 (他3名)	愛媛県	愛媛県立宇和島東高等学校	3
四官能性モノマーを用いた高強度・高柔軟性プラスチックの合成	原 正宜	東京都	筑波大学附属駒場高等学校	3

第12回「科学の芽」努力賞 受賞者

作品の題名	氏名	都道府県	学校名	学年
【小学生部門：12件】				
～虫もひやけするのか～	土屋 日南乃	東京都	練馬区立田柄小学校	3
私を作る、強い橋	横尾 和咲	大阪府	大阪教育大学附属池田小学校	4
一番共振しやすいのはどれ！？	尾野 悠人	京都府	私立洛南高等学校附属小学校	4
六角形のひみつ。	村上 智絢	京都府	私立洛南高等学校附属小学校	4
ダンゴムシ100匹大作戦！	湯本 煌己	茨城県	私立江戸川学園取手小学校	5
私の記憶力	松尾 美里	大阪府	大阪教育大学附属池田小学校	5
すごいよ蓮の葉	影山 満帆	京都府	京都教育大学附属桃山小学校	5
アゲハ蝶のレモンとデコボンの好き嫌いの理由を食性から探る	福島 空真	東京都	筑波大学附属小学校	5
パラオと加計呂麻島の二酸化炭素濃度について	菊池 守佑子	岡山県	ノートルダム清心女子大学附属小学校	6
手押しすもうで勝ちたい！！	足立 真央	大阪府	大阪教育大学附属池田小学校	6
ウィングレットのひみつ	池内 優空	大阪府	大阪教育大学附属池田小学校	6
血圧と脈拍 ～体位を変えたらどうなるか？～	高田 進介	大阪府	大阪教育大学附属池田小学校	6

第12回「科学の芽」努力賞 受賞者

作品の題名	氏名	都道府県	学校名	学年
【中学生部門：54件】				
アゲハ蝶飼育環境の実験	鈴木 明日香	大阪府	私立金蘭千里中学校	1
炭酸水から湧き出る泡について	小路 瑛己	大阪府	大阪教育大学附属池田中学校	1
飛行機から見た夕焼け空の移り替わりについて	長澤 和香	大阪府	大阪教育大学附属池田中学校	1
ペットボトルの工夫	三村 柚葉	大阪府	大阪教育大学附属池田中学校	1
鉛筆の折れやすさの研究	問山 翔悟	大阪府	大阪教育大学附属池田中学校	1
頑丈な橋を作って、ブリッジコンテストで優勝したい！	仲井 雄飛	大阪府	大阪教育大学附属池田中学校	1
太陽高度と気温の関係性について	小石 悠真	茨城県	私立茨城中学校	1
住宅居住空間における光触媒の効果に関する自由研究	佐竹 晃輔	茨城県	私立茨城中学校	1
私の家はどこ？～太陽の位置から家の緯度経度を調べる～	雑賀 仁美	福岡県	福岡教育大学附属久留米中学校	1
左巻きのカタツムリ	高橋 穂嘉	東京都	私立武蔵高等学校中学校	1
水質の調査方法と黒日川の水質の調査	菊池 亮	東京都	私立武蔵高等学校中学校	1
塩化コバルト（Ⅱ）水溶液の色の変化を探るⅠ	岡野 太雅	茨城県	茨城県立並木中等教育学校	1
ママ下湧水、矢川、府中用水における魚類、水温、水質調査	吉田 美琴	東京都	私立國學院大學久我山中学校	1
変化球を科学する-（曲がれ、変化球。）～変化球の空気の流れを可視化する～	谷口 あい	東京都	私立慶應義塾中等部	1
バッティングを考える～打球を遠くに飛ばす条件～	立花 健	東京都	筑波大学附属中学校	1
トゥシューズを履いて極力、音を出さずに着地する	赤松 杏美	東京都	筑波大学附属中学校	1
地面の『ひび割れ』はどうしてできる？	大川 凌央	東京都	筑波大学附属中学校	1
泳法ストリームラインと流体力学に関する研究	寺井 健太郎	東京都	筑波大学附属中学校	1
ネギの反り返りについて	北島 優紀	東京都	筑波大学附属中学校	1
水の硬度の効果について	田宮 侑季	大阪府	私立金蘭千里中学校	1
とろみの秘密	岩本 桜子	大阪府	大阪教育大学附属池田中学校	2
～ピン球の回転を考える～	清水 未空	大阪府	大阪教育大学附属池田中学校	2
ヨーヨーの転がり方	城田 佳穂	大阪府	大阪教育大学附属池田中学校	2

第12回「科学の芽」努力賞 受賞者

作品の題名	氏名	都道府県	学校名	学年
建築材料の温冷感の違いについて	大前 魁	大阪府	大阪教育大学附属池田中学校	2
木を枯死させた犯人は誰だ？	長野 汐里	大阪府	大阪教育大学附属池田中学校	2
光糸電話の作成とLED光通信への発展	藤本 幹大	大阪府	大阪教育大学附属池田中学校	2
～太井川のホタルを増やす方法～	京谷 幸祐 (他4名)	大阪府	太子町立中学校	2
酵素のはたらきの研究	永川 萌	東京都	私立田園調布学園中等部	2
紙ふぶきのひみつ	平元 りな	東京都	私立田園調布学園中等部	2
新郷村と五戸川第7章～カワニナの生態に迫る～	小坂 高義 (他2名)	青森県	新郷村立新郷中学校	2
ワニの全長推定2017～絶滅種ディプロキノドンとマチカネワニに挑む～	田中 拓海	岐阜県	多治見市立北陵中学校	2
ガラスを通すと光が増える！？～透過度が100%を超える秘密～	森川 嘉仁 (他1名)	茨城県	つくば市立手代木中学校	2
セミの羽化 <i>Platypleura kaempferi</i> ～part8:ニイゼミのぬけがらについている白い物質調査～	清水 一秀	茨城県	茨城県立並木中等教育学校	2
薬の注意書きを守らなければならない理由	神谷 萌愛	福岡県	私立明治学園中学高等学校	2
セルロースを利用したバイオ電池	清水 亮祐	茨城県	茨城県立並木中等教育学校	2
アオスジアゲハの色調ベパート7 翅の撥水効果とUVライト・太陽光での色変化の違い	井原 愛佳	茨城県	茨城県立並木中等教育学校	2
ニホンモモンガの生態について	楠 健太郎	兵庫県	私立雲雀丘学園中学校	2
和泉多摩川周辺の地質構造	遠藤 洋亮	東京都	私立芝中学校	2
the 洗濯！	百瀬 将真	東京都	私立成城中学校	2
コーラで本当に歯が溶けるのか	富澤 善光	東京都	私立成城中学校	2
イヤホンはなぜ絡むのか？	バルテス フランシスコ	東京都	筑波大学附属中学校	2
包丁に貼り付く食材を何とかしたい！！	安田 匠吾	東京都	筑波大学附属中学校	2
繭玉転がしの転がり方	奥村 美賀子	東京都	筑波大学附属中学校	2
匂いの影響力	澤藤 航太	東京都	筑波大学附属中学校	2
骨は溶けるの？	石丸 綾乃	東京都	筑波大学附属中学校	2
「折れやすい」とは何だろう？	櫻井 佑里花	東京都	筑波大学附属中学校	2

第12回「科学の芽」努力賞 受賞者

作品の題名	氏名	都道府県	学校名	学年
水路の水生生物を増やす方法	黒見 翔 (他2名)	大阪府	太子町立中学校	3
ダンゴムシとワラジムシのフンから広がる複数の“円”を発見!	片岡 証人	島根県	出雲市立第三中学校	3
うがい薬を使ったビタミンCの検出実験	武田 雅樹	神奈川県	私立公文国際学園中等部	3
自作小型エアコンを使った部屋の効率の良い冷やし方	田畑 翔真	神奈川県	私立公文国際学園中等部	3
伸ばしたクリップと砕いた磁石の紛体の着磁と消磁の比較実験	富永 真人	長崎県	私立青雲中学校	3
透明な氷	大西 美月	神奈川県	私立慶應義塾湘南藤沢中等部	3
質量と落下速度の関係～おぼんに風船を乗せて落とす～	貝島 有香	神奈川県	私立慶應義塾湘南藤沢中等部	3
凝固点降下 氷点下の世界へ	二木 彩香	神奈川県	私立慶應義塾湘南藤沢中等部	3

第12回「科学の芽」努力賞 受賞者

作品の題名	氏名	都道府県	学校名	学年
【高校生部門：23件】				
石垣島の光害について～光害を減らす街灯の考案～	金城 寛 (他2名)	沖縄県	沖縄県立八重山高等学校	2
磁石の不自由な落下	田村 公寛	兵庫県	私立仁川学院高等学校	2
金属パイプ内を落下するネオジム磁石球の速度 第2報	横山 貴紀 (他1名)	北海道	私立札幌日本大学高等学校	2
兵庫県南部の神戸層群から発見したヒカゲノカズラ科 (Lycopodiaceae) の化石から古神戸湖の堆積環境を考える	神崎 直哉 (他15名)	兵庫県	兵庫県立西脇高等学校	2
気圧と空気の流れの関係性	田村 駿弥	京都府	京都市立堀川高等学校	2
蝋燭の振動メカニズムの解明 第3報	榎本 宗一郎	東京都	私立本郷高等学校	2
沖縄方言と標準語の母音の比較	野原 香凜 (他2名)	沖縄県	沖縄県立球陽高等学校	3
フェノールフタレインの退色反応における活性化エネルギーの測定	久津間 彩海	兵庫県	私立仁川学院高等学校	3
プリンと寒天を使った糖の保水性の研究	大山 朔矢 (他1名)	東京都	私立啓明学園高等学校	3
筒の形状による音速の変化	田中 拓磨 (他2名)	愛知県	名古屋市立向陽高等学校	3
安山岩溶岩と玄武岩溶岩の節理に生じる流理構造の形成過程の比較	石井 紗智 (他3名)	兵庫県	兵庫県立西脇高等学校	3
紫キャベツ色素の退色に及ぼす水和の影響	白水 俊丞 (他3名)	福岡県	福岡県立明善高等学校	3
ゾウリムシの放出体が防御機能である可能性	浅井 牙貴 (他3名)	愛知県	名古屋市立向陽高等学校	3
簡易DNA抽出実験の真相	奥田 雄也 (他2名)	愛知県	名古屋市立向陽高等学校	3
ろうそくの炎を用いたプラズマの研究	金田 海里 (他3名)	愛知県	名古屋市立向陽高等学校	3
ウズラ卵殻膜の浸透および透析特性に関する基礎的研究	中村 哲平	沖縄県	沖縄県立美里高等学校	3
ひそひそはどこまで聞こえるか?～糸のない糸電話を目指して～	齊藤 成美 (他1名)	茨城県	茨城県立水戸第二高等学校	3
天然高分子によるアオコの凝集と肥料化の検討	松井 良太 (他1名)	大阪府	私立清風高等学校	3
モリンガを使った藍藻の抑制と除去の方法	松井 良太 (他3名)	大阪府	私立清風高等学校	3
人間が50匹の蚊に3分間で何回刺されるのかを、肌の水分量とヒトスジシマカの交尾数により数値化する	田上 大喜 (他1名)	京都府	京都教育大学附属高等学校	3
PID制御を用いた方位修正—ロボカップジュニアを通して—	河村 祐弥	茨城県	茨城県立並木中等教育学校	3

第12回「科学の芽」努力賞 受賞者

作品の題名	氏名	都道府県	学校名	学年
色素を使用したpH試験紙の作成	東海枝 里帆	埼玉県	埼玉県立浦和第一女子高等学校	3
シュリーレン法による空気の揺らぎの可視化	合田 晴紀 (他3名)	香川県	高松市立高松第一高等学校	3

第12回「科学の芽」探究賞 受賞者

作品の題名	氏名	都道府県	学校名	学年
-------	----	------	-----	----

【小学生部門：1件】

梅シロップを2つの方法で作ってみた。	富塚 光士郎	東京都	筑波大学附属大塚特別支援学校	5
--------------------	--------	-----	----------------	---

第12回「科学の芽」学校奨励賞 受賞校

都道府県	学校名
宮城県	宮城県立仙台第一高等学校
茨城県	つくば市立松代小学校
茨城県	茨城県立並木中等教育学校
茨城県	私立清真学園高等学校・中学校
茨城県	私立茨城中学校
埼玉県	私立本庄東高等学校附属中学校
埼玉県	埼玉県立浦和第一女子高等学校
千葉県	千葉県立安房高等学校
東京都	足立区立加賀中学校
東京都	大田区立蒲田中学校
東京都	私立白梅学園清修中学校
東京都	私立慶應義塾中等部
東京都	私立芝中学校
東京都	私立成城中学校
東京都	私立田園調布学園中等部
東京都	私立武蔵高等学校中学校
神奈川県	私立公文国際学園中等部
神奈川県	私立慶應義塾湘南藤沢中等部
愛知県	刈谷市立住吉小学校
京都府	京都教育大学附属桃山小学校
京都府	私立洛南高等学校附属小学校
大阪府	大阪教育大学附属池田小学校
大阪府	大阪教育大学附属池田中学校
大阪府	私立金蘭千里中学校
大阪府	私立高槻中学校
大阪府	太子町立中学校
兵庫県	私立雲雀丘学園中学校
福岡県	私立明治学園中学高等学校
福岡県	福岡教育大学附属久留米中学校
長崎県	小値賀町立小値賀小学校
宮崎県	宮崎県立五ヶ瀬中等教育学校
ハンガリー共和国	ブダペスト日本人学校
大韓民国	釜山日本人学校